

BIOFACH 2024 会場レポート



見本市	展示ホール	出展者数	来場者数
2024年2月13日-16日	12ホール: 1, 2, 3A, 3C, 4, 4A, 5, 6, 7, 7A, 8, 9	2,550社 (94ヶ国)	約35,000人 (128ヶ国)

■ BIOFACH2024 の特徴

2024年2月13日から16日まで、国際的なオーガニック食品見本市であるBIOFACHとナチュラル&オーガニック化粧品国際見本市のVIVANESSは、ドイツのニュルンベルクで例年通り華やかに開催されました。ヨーロッパ地域の企業は急激なインフレなどにより展示面積を減らす一方、アジア、アフリカなどの地域からの原材料の展示は活発であるというのが今年の特徴です。

■ 日本の出展社

日本企業はJETROによるパビリオンに27社、株式会社伊藤園、霧島organic tea Association、光味噌株式会社、株式会社堀田勝太郎商店、ヤマサ醤油株式会社、チョーヤ梅酒株式会社、合計33社と多くの企業が出展し、日本からの来場者は昨年に比べ15%程度増加しました。



■ 在ドイツ日本大使館より柳秀直大使訪問

昨年に引き続き、最終日2月16日には、在ドイツ日本大使館より柳秀直大使が来場されました。BIOFACHの日本企業の展示を中心に視察され、「昨年より日本企業の存在感が増したようだ」とのコメントをいただきました。



■ 海外企業による日本食品の展示

いわゆる「日本食品」を扱っている日本以外の企業の展示もありました。

SobaKing(そば、など 米国)、Kojibakers(みそ チェコ)などは材料を、RICE UP onigiri GmbH(ドイツ)、KEIKO Tea(ドイツ)などは製品を展示しています。RICE UP のおにぎりや KEIKO Tea のお茶の試食、試飲には多くの人が集まり楽しんでいて、いろいろな日本食、食材が認知されることで日本企業の製品への関心も高まるのではないかと期待できるような光景でした。



■ 来年の開催

2025 年は、『BIOFACH』として一つの展示会として運営され、その中で VIVANESS エリアが設けられることになりました。これに伴い、これまで JETRO パビリオンがあった 4A ホールは半分ほどが VIVANESS エリアになります。

次回の BIOFACH 日程は、2025 年 2 月 11-14 日です。ぜひ、出展、来場をご予定ください。

BIOFACH の様子は JETRO ビジネス短信でも紹介されています。

BIOFACH

世界最大級オーガニック食品見本市「BIOFACH2024」開催

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2024/03/b55f8ce82d264c66.html>

BIOFACH2024 でデジタルプラットフォーム Japan Street を活用し、商談組成

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2024/03/08e2c3d0bd9951f7.html>

VIVANESS

ニュルンベルクでオーガニックコスメの国際見本市ビバナエス開催

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2024/03/bfff02d4ca9e6161.html>

参考

JETRO パビリオン 出展企業

(株)田中酒造店	(株)流通サービス	(株)むそう商事
出羽弥兵衛(株)	杉本製茶(株)	(株)和田萬
(株)オールフィールズ	(株)小栗農園	(有)徳寿園
(株)ミトク	磐田刃物(株)	(名)アリモト
(特非)日本オーガニック&ナチュラルフーズ協会	イチビキ(株)	(有)深見梅店
(株)大泉工場	甘強酒造(株)	金光味噌(株)
寺岡有機醸造(株)	(株)KYOZUKE	光食品(株)
丸福製茶(株)	(株)茶匠六兵衛	(同)鹿児島茶生産家コンソーシアム
Panorama Table(株)	アイシン商事(株)	(株)お茶の沢田園